

保護者の皆様

令和6年度 津谷小学校 保護者アンケート結果について

向春の候 皆様方におかれましてはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。

さて、過日御回答いただきました教育活動に関する評価について、集計結果がまとまりましたので、御報告いたします。保護者の皆様の回答への御協力、大変ありがとうございました。

今後も、教育目標「志高く、自ら考え、たくましく未来を拓く児童の育成」を目指し、お子さんが「学校に行きたい」「学校が楽しい」と感じる安心・安全な学校づくりに、教職員一丸となって取り組んでまいります。今後とも御理解と御協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

回答日：令和6年12月23日 調査対象：214名 回答人数：176名 回答率：82.2%
評価基準（4：大いに思う 3：思う 2：あまり思わない 1：思わない）
※結果については、4及び3は概ね良好、2及び1は課題と捉えております。

<自ら学ぶ子ども>

No.	評価項目	4	3	2	1
設問1	進んで勉強に取り組んでいる。	12.5%	48.3%	36.4%	2.8%
設問2	授業が分かりやすいと話している。	16.9%	66.3%	15.1%	1.7%
設問3	家庭学習の習慣が身に付いている。	15.3%	47.2%	30.1%	7.4%
設問4	授業の中で、自分の考えを伝えたり友達の考えを聞いたりしている。	14.2%	58.0%	26.7%	1.1%
設問5	読書習慣が身に付いている。	5.1%	25.6%	44.9%	24.4%
設問6	タブレットを使った学習が身に付いている	29.1%	47.7%	18.8%	4.5%
設問7	学校は、学習習慣育成のための指導を適切に行っており、家庭学習習慣の育成に向けて声掛けしている。	15.9%	72.2%	11.9%	0.0%

設問1の「学習への取組」、設問3の「家庭学習の習慣」では、それぞれ 39.2%、37.5%の保護者の方が課題があると回答しています。授業の中で、自分の考えを伝えたり友達の考えを聞いたりする時間を充実させ、タブレットを適切に活用しながら、子供たちが「面白い」「やってみたい」「なるほど」と考え、主体的に学ぶ授業づくりを行ってまいります。また、授業と家庭学習を連携させ、学力の向上につながるような指導を工夫してまいります。

設問5の「読書の習慣」については、69.3%の保護者の方が定着していないと回答しています。今年度は、「読み聞かせ」等の朝の読書活動を行っており、図書室の図書も充実させております。今後はさらに、子供たちの図書室の利用の機会を増やし、読書に親しむよう工夫をしてまいります。読書活動は、学力にも大きく影響すると言われています。読書習慣は、家庭での環境づくりが大切と言われています。御家庭におかれましても、読書や読み聞かせの時間、家族で読書を楽しむ時間をぜひ設けてください。

<思いやりのある子ども>

No.	評価項目	4	3	2	1
設問8	誰にでも進んで挨拶ができている。	20.5%	51.7%	25.6%	2.3%
設問9	自分のことは自分でやり、進んで手伝いをしている。	12.5%	52.3%	32.4%	2.8%
設問10	自分のよいところに気付いている。	8.5%	60.2%	29.5%	1.7%
設問11	友達の良いところに気付き、認めている。	23.3%	69.9%	6.8%	0.0%
設問12	友達に優しく思いやりをもって接している。	25.6%	67.6%	6.8%	0.0%

設問8の「挨拶」について、本校では挨拶の励行に取り組んでいますが、72.2%にとどまっています。挨拶の意義について子供たち自身に考えさせ、委員会での自主的な活動も行いながら、誰にでも進んで挨拶ができる児童を育ててまいります。

設問11の「友達のよさ」については、93.2%の方が「気付き、認めている」ものの、設問10の「自分のよさ」については、「気付いている」の回答が 68.7%にとどまっています。今後も、子供たちの自尊感情を高め、自他を大切に指導を行ってまいります。

<心と体をきたえる子ども>

No.	評 価 項 目	4	3	2	1
設問13	進んで運動をし、身体を鍛えている。	25.6%	39.8%	29.0%	5.7%
設問14	「早寝・早起き・朝ご飯」に努め、健康で規則正しい生活を送っている。	24.4%	54.5%	18.2%	2.8%
設問15	学校は、感染症対策について適切に指導している。	20.5%	68.2%	9.1%	2.3%
設問16	学校は、地震や津波、火災が起きた場合の避難の仕方や交通ルール等について適切に指導している。	33.5%	63.6%	2.3%	0.6%
設問17	学校は、運動に親しませる工夫や仲間と関わる活動をし、徒歩通学を奨励するなど、気力・体力の向上に努めている。	22.7%	63.6%	13.1%	0.6%

設問13の「身体を鍛える」項目では、34.7%の保護者の方が課題があると回答しています。設問17と併せ、体力の向上を図るよう体育の時間や業間休みの運動の在り方について工夫を行ってまいります。体力・気力の向上や運動能力を高めることは、学習への集中力を高めることにもつながってきます。本校では、PTAと協力して徒歩通学を推奨しています。自家用車で送迎の際には、学校から離れたところで降車させ、100m～200mは歩かせる等、徒歩通学を行わせてください。

<積極的な生徒指導の推進>

No.	評 価 項 目	4	3	2	1
設問18	楽しく学校に通っている。	39.8%	55.1%	4.5%	0.6%
設問19	友達と好ましかかわり合いができています。	28.4%	65.9%	5.7%	0.0%
設問20	学校は、お子さんに命の大切さや思いやり、社会のルールを尊重する意識を育てている。	27.3%	67.0%	5.7%	0.0%
設問21	学校は、いじめ防止に努め、明るく、楽しい学校づくりに取り組んでいる。	21.6%	69.3%	9.1%	0.0%
設問22	学校は、お子さんの学習や生活、交友関係等についての相談に親身になって応じている。	21.6%	73.9%	4.0%	0.6%

設問18の「楽しく学校に通っている」の項目では、94.9%と高い評価をいただきましたが、今後もさらに、子供たち一人一人が「学校に行きたい」「学校に行き楽しかった」と思える学校づくりを目指してまいります。

設問21「明るく楽しい学校づくり」については、一人一人の声にしっかりと耳を傾け、また表情にも目を向けながら、引き続き丁寧に指導を行ってまいります。設問22「相談に親身に応じる」については、今後も誠実な対応を心掛けてまいります。

<保護者や地域との連携>

No.	評 価 項 目	4	3	2	1
設問23	日々の連絡や相談を電話及び連絡帳等によって行い、家庭と学校のつながりを深めることができています。	21.0%	70.5%	6.8%	1.7%
設問24	お子さんからの話や学校だより、学年・学級だより、ホームページ等で学校の様子を知ることができています。	29.0%	65.9%	5.1%	0.0%
設問25	学校の行事や授業参観などへ積極的に参加している。	32.4%	63.1%	4.0%	0.6%
設問26	学校は、行事や校外学習等に保護者や地域への協力を呼び掛けている。	29.0%	68.8%	1.7%	0.6%
設問27	学校は、学習活動に津谷・馬籠・小泉の自然や文化、人材を生かして、地域との連携を深めている。	40.3%	59.1%	0.6%	0.0%

設問23の「家庭と学校とのつながり」については、91.5%の方が家庭と学校をつなぐことを深めていると回答していました。今後も、学校と家庭の連携を更に強め、子供たちが安心して教育活動ができる教育環境を整えてまいります。また、設問24「情報の発信」については、これからも学校での取組を学年・学級だより、ホームページ等を通して情報を発信してまいります。御家庭でも、ぜひお子さんから「学校での話」を明るく聞いてあげてください。

設問27「地域との連携」については、99.4%の保護者の方から高評価をいただきました。今後も地域と共にある学校づくりを邁進し、コミュニティ・スクールとして、学校と地域の連携・協働を図り、より効果的な学習活動を工夫してまいります。

<津谷小学校の特色ある教育活動の推進>

No.	評 価 項 目	4	3	2	1
設問28	小泉小学校と統合した「新しい津谷小学校」は、子供たちが安心して学び、明るく生活できる学校になっている。	30.1%	67.6%	2.3%	0.0%
設問29	学校は、「幼保小連携による交流活動」を継続、発展させながら取り組んでいる。	45.5%	54.0%	0.0%	0.0%
設問30	学校は、読書の充実を図っている。	21.6%	64.2%	13.1%	1.1%
設問31	学校は、環境緑化活動に取り組んでいる。	33.5%	63.1%	3.4%	0.0%
設問32	総合的な学習の時間や生活科における探究的な学び、校外学習は、有意義な学びになっている。	53.4%	46.0%	0.6%	0.0%
設問33	新しい教育活動として行った取組は、有意義なものになっている。	37.5%	58.5%	4.0%	0.0%

設問 28「新しい津谷小学校」については、今後も保護者の皆様と連携を取りながら、子供たち一人一人が安心して学習や生活ができる学校づくりに努めてまいります。

設問29「幼保小の連携」については、100%の高評価をいただきました。今後も、積極的に交流活動を行ってまいります。

設問30の「読書の充実」では、14.2%の保護者の方が課題があると回答しています。今後も、本吉図書館やおひさま号を活用し、図書室の活用も充実させながら、本に親しめる環境づくりや本に興味をもてるような働き掛けの工夫を行ってまいります。設問5でもありましたが、御家庭でも「メディア」を閉じて「本」に向き合う時間をつくってください。

設問 32「探究的な学び、校外学習」や設問 33「新しい教育活動として行った取組」は、どちらも高評価をいただいております。今年度初めて行った取組の反省を生かし、さらに充実した取組になるよう工夫・改善してまいります。

保護者意見

(1) 特色ある教育活動

- 小泉幼稚園の頃から体験している浜太鼓を津谷小学校になっても体験出来た事が、今までの経験を生かした活動をすることで自信に繋がっていたように感じ、貴重な機会を作って頂き嬉しく思いました。
- 小泉小から続き、海洋教育が行われて良かったです。
- 地域の伝統を継承し、まごめばやしや、校歌の発表はとても良いと思いました。
- 小泉小学校との統合を意識した活動、例えば馬籠ばやしだけでなく、浜太鼓を取り入れ学習発表など披露するなど、互いに知ることができ、良い機会、交流だったのではないかと感じました。
- 統合してから、太鼓の打ち囃子や校歌を聴く機会が少なくなったので、保護者の方や地元の人が見に来る、運動会や学習発表会で取り組んだ事が、伝統を伝えたり楽しみになると思うので、良かったです。
- 幼保小連携による交流をたくさん設定して頂き、来年度入学する弟は新しいお友だちと出会い色々な経験を一緒にすることで思いを共感したり共有したりする事で期待心をもち 4 月を迎えられると思うので感謝の思いです。
- 幼稚園に弟がいます。入学前に様々な学年と交流があった事でたくさんのお友達の名前を口にし、一年生になるのを楽しみにしています。小学校にもお友達がいると思える事で、入学に対する不安も少し減ったようなので良かったです。
- 様々な本とふれあうことが出来子供達の興味、関心が増えたように感じています。
- 校外学習は、実際に現場の人の話を聞く事ができるし、普段見られない所を体験できるので有意義な学習になっていると思います。
- 今の中学年は、今後中学校へ進む頃に津谷中と大谷中の統合を控えており、「新しい津谷小」としての今を活かす事が、先生方や子供達、地域の皆さん、PTA の協力によってこれからも大切になってくると感じています。今までの積み重ねが今とても良い方向に行っていると感じています。
- 地域と連携した防災訓練について、これはとても良い経験になりました。ただ地区によって内容が違いすぎたように感じました。3.11 の時は津谷小学校の校庭にほとんどの児童の家族、地域の方々が車ごと避難し朝まで校庭で過ごしたため、なかよし池のあたりに穴を掘ってトイレにしたり、朝に地域の方々がおにぎりを作って配給してくれたりなどあり、実際に地区の集会所に行った人いなかった人は少なかったと思いますし、そのご家庭それぞれでした。なので、今回は学校全体と地区の方々の協力をもらい、3.11 の時と同じ状況で校庭に避難する形の訓練や、その時のお話、経験談などを聞くというような形の訓練もやってみたほうがいいのではと思いました。
- 地域に密接した活動があるのはとても良いことだと思います。幼保小の活動も継続希望です。
- 統合前の伝統を引き継いでいってほしいです。
⇒ 保護者の皆様には、たくさんの御理解と御協力をいただき、大変ありがとうございました。お陰様で、教育活動を充実させることができました。今後も、反省点や課題を改善させ、充実した教育活動を行ってまいります。
- ・ 防災訓練は有意義な活動になったが、自宅待機の方が危険回避出来る生徒もいるので(会館までの道が山合で危険)考えた方が良いと思います。
- ・ 防災訓練は地域差がありすぎたので、内容を統一して行ってほしいです。
- ・ 防災訓練は、点呼をとりに来ると話したが、先生が来なかった。(集会場だけでの避難ではないので考慮がほしかった。)
⇒ 津谷中学区防災訓練については、今年度初めての取組で、保護者の皆様や各振興会の皆様に御協力をいただき実施することができました。今年度の反省を次年度にしっかりと生かし、振興会や保護者の皆様など、地域が主体となり、一体となった計画的かつ充実した訓練にしていきたいと思っています。
- ・ 悩みは家庭毎にあるが、相談しても改善点がありません。また、忙しい理由で子供たち一人一人に向き合っていないように感じる時がある。指導する立場であるのであれば、子供の話を言い訳せずきちんと聞いて対応してほしい。
⇒ 具体的にはどのような場面だったのでしょうか?教頭、安全担当主幹教諭、生徒指導主任、特別支援コーディネーターも対応しておりますので御相談ください。
- ・ 保護者が見学等できる行事は仕事の都合もあるので、できる限り早めにお知らせを頂けると助かります。
- ・ 学校全体の行事予定表の発行が少し遅いと思う。学校行事等で休みを希望するのに支障がある。できる限り、早めの連絡があると助かります。
⇒ 基本的には4月に配付しました「年間行事予定」に沿った活動を行っておりますが、新たに計画したもので関係機関や他校及び校内での調整のため、変更があったりすぐにはお知らせできないことがありました。できるだけ早めの周知を心掛けてまいります。

(2) 学習

- ノートの片隅などに先生からの一言があると、見てくれていると実感できました。自学に対するコメントも毎日の楽しみの1つになっているようです。
⇒ ありがとうございます。今後も、子供たちの意欲につながる励ましをしてまいります。
- ・ 習字の授業が多すぎると思う。時代の流れにそってパソコンでデザインしたり印刷したりできる授業を増やしたほうがいいのかと感じます。
⇒ 習字(書写)は、国語科の中で実施する時数が決められており、決められた時数どおり指導しております。
- ・ タブレットを持ち帰る日が多いですが、なかなか活用できていません。重たいものを持ち帰るので、宿題等(キュービナ指定でもよいので)課題を出してほしいです。低学年でそれが難しいようであれば、持ち帰りは不要だと思います。
⇒ タブレットの持ち帰りについては、学習と健康等の面から曜日の変更や使い方について改善を図っています。持ち帰った日の活用については、担任から指導しておりますが、尚徹底を図っていきます。
- ・ 私の小学生のときは、毎日10分読書タイムがあり、そこで読書習慣や集中力をつけていました。10分という時間が小学生にとってはちょうどよい時間幅で取り組みやすいかと思います。
⇒ 現在、金曜日の業前時間15分を読書タイムにしています。読書習慣や集中力を高めるよう工夫してまいります。

(3) 生活

- 担任の先生が、学校での様子はもちろん学校外のスポ少のことも気にかけてくださったり、会った時に息子の話をいろいろとくださるので嬉しいです。
- 安心しています。
⇒ ありがとうございます。今後も御家庭と連携を深めて指導に当たってまいります。
- ・ 低学年は特に学校からの連絡などをしっかりして欲しいです。口頭での伝言では十分に内容が分からない事もありました。
⇒ 御指摘のとおりです。学校からのおたよりや連絡帳、電話連絡等で、連絡事項が確実にかつ丁寧に保護者の方に伝わるように改善いたします。必要なことは、その都度、担任にもお伝えください。
- ・ 学校で使用する文具について、津谷小学校ではキャラクターの書かれたものは使用しないようにと決められているので子供たちも使いたくても我慢してシンプルなものを選んで使っているのに、小泉から来た子供たちは普通にキャラクターの付いたものだったり飾りのあるものを使っている、と子供たちから聞いています。津谷小学校と統合しても津谷小学校の決まり事は小泉の子たちには徹底していないのでしょうか?そのようなルールはきちんと揃えてもらわないとおかしいと思います。小泉地区の方々は津谷小学校に統合されたのだから津谷小学校の決まり事は守ってもらわないと困ります。
⇒ 「津谷っ子くらしのきまり」において記載されているとおり、本校では、子供たちが学習に集中し、生活面でトラブルにならないように持ち物をシンプルなものにしています。今後も、きまりを守らない場合には、どの子にも指導しています。御家庭でも守るようにお話ししてください。
- ・ 大谷選手のグローブはもっと有効活用した方が良くと思います。
⇒ 学年によって体育の授業では積極的に活用していますが、業間に活用することは、安全上難しいことがあります。活用については、今後、検討していきます。

(4) 登下校

- ・ できるだけ歩くことになっているが、朝学校へ送っていく車が多いと思います。
- ・ 徒歩通学の子が少ないので、もっと徒歩通学できるような取り組みに期待しています。少子化なので一人でも多くの子が歩いて、ひとりぼっちで歩く子が少なくなりますように。
- ・ 徒歩通学している子が少なく、テクテクデーを実施しても小学生は1家庭のみで、自動車通学が多いと感じます。
- ・ もっと多くの児童が安全に通学できるようになればいいなあと思います。車通学、バス通学、学童の子どもたちが多く、下校時は本当に誰も歩いていません。結局、安全面から車通学にしなければならなくなります。
- ・ 下校時にやはり人気がなく、金曜日の1年生の下校はほとんど1人下校になってしまうので、とても心配です。結局、車通学になってしまいます。
⇒ 徒歩通学は、子供たちが事故回避力を高めることにつながるものです。子供たちの安全と体力向上の両面から、今後も徒歩通学の励行を進めてまいります。PTAからもアイデアを募り、連携して取り組んでいきます。